



あかね

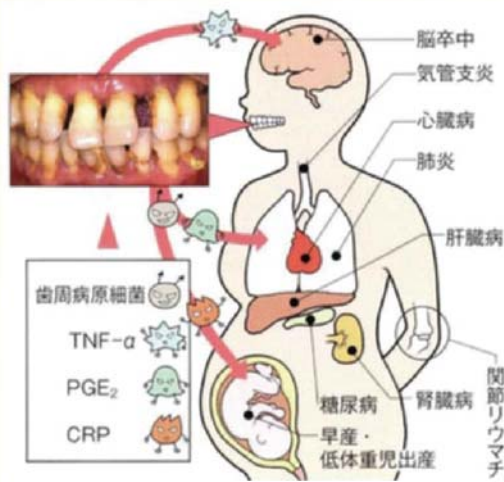
Vol. 8

平成 30 年 11 月発行
独立行政法人国立病院機構
東近江総合医療センター
広報委員会

口腔ケア～たかが口と侮るな。口の汚れは病気のもと～

歯科口腔外科 堤 泰彦

知っていますか？ 歯周疾患は全身へ影響することが報告されています！



成人患者さんへの歯周病予防のコツ
The journal of Dental Hygiene Vol35-11 2015.11より

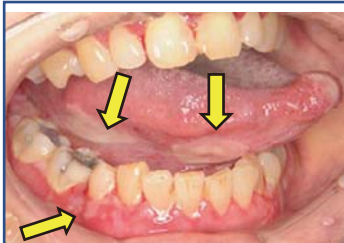
歯周病は**自覚症状に乏しい**ですが中等度の歯周病は手のひらと同じ程度の面積の炎症

口腔内細菌は、血管や気道を介して全身的に波及し様々な感染症の一因とされています！

口腔ケアを行うことにより**口腔以外の疾患でも治療期間や入院期間を短縮させることが報告されています。**
また、使用薬剤によっては顎骨壊死や重篤な口内炎が生じ**投薬治療が中止されるケースがあります。**

当院では安心して入院や治療を受けて頂くためにまた、入院期間や治療期間の短縮、副作用の軽減を図るために**手術前・化学療法・放射線治療を受けられる患者さん対象に口腔内感染チェックおよび口腔ケアを実施しています。**

※通常の歯科治療は地域歯科診療所での受診をお願いしています。



重篤な口内炎
※通常の口内炎と異なり治療に伴う口内炎は口全体に生じ食事摂取が出来なくなることや抗がん剤などの治療が中止される事があります。

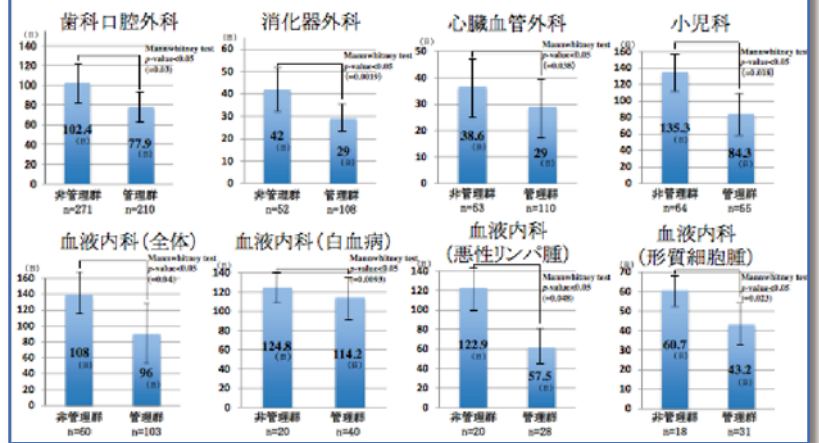
がん治療時の口内炎発症率(%) ※薬剤により変動あり
抗がん剤治療 造血幹細胞移植 頭頸部放射線治療
30～40% 70～90% ほぼ100%

顎骨壊死

薬剤により顎の骨が壊死しています。非常に難治性ですので、**予防が重要**



口腔機能の管理による在院日数に対する削減効果



各診療科毎に入院日数を表示

グラフ左が口腔ケア実施なし・右が口腔ケア実施群で縦軸は入院日数です。口腔ケア実施群の方が入院日数が減少しています。

千葉大学医学部附属病院における介入試験結果より参照
第84回社会保障審議会医療保険部会委員提出資料3より引用

口を守るには**唾液が非常に重要**

(養生訓でも指摘されている)

良く噛む → 唾液を良く出す

※養生訓→江戸時代の儒学者 貝原益軒によって書かれた、養生(健康法)についての指南書。益軒83歳の著作で、実体験に基づき健康法を解説した書。

長浜コホートという統計研究では

歯の喪失と動脈硬化の関連性が指摘されています。 健康な歯を保ちましょう！

義歯も忘れず磨きましょう

